

「くりはらジョブ・フェア2025冬」が開催されました！

令和7年2月7日（金）に、栗駒伝統文化の伝承館「みちのく伝創館」を会場として、「くりはらジョブ・フェア2025冬」が開催されました。

「くりはらジョブ・フェア」は、高校2年生及び1年生を対象として、市内企業の担当者と直接対話ができる場を提供することにより、就職への考えを深め、地元への就職を促進するために、栗原市、栗原市企業連絡協議会及び築館公共職業安定所により年2回夏と冬に開催されています。

当日は、市内企業55社、高校生217名が参加しました。各企業の担当者から、「企業の特徴や求める人物像、具体的な仕事内容」といった説明に、高校生の皆さんは真剣に耳を傾けていました。

「くりはらジョブ・フェア」の開催に際し、当事務所で管内企業向けにセミナーを開催しジョブ・フェアでの効果的な説明方法などを講師から学ぶことができる場を設けました。講師からは、「若手社員が仕事内容を説明した方が身近に感じられる」や「自社製品を展示して直接見てもらう」などといったアドバイスがあり、参加した企業は、セミナーで学んだことを実践し、当日のジョブ・フェアでは多くの高校生を惹きつけていました。

今後も、企業の人材確保に向けた取組と高校生の就職支援を行ってまいります。



（北部地方振興事務所栗原地域事務所 地方振興部 商工・振興班 ☎0228-22-2195）

〇シビックプライド醸成セミナーを開催しました！

令和7年1月30日（木）、2月13日（木）、3月6日（木）の3回にわたり、宮城学院女子大学現代ビジネス学部の宮原育子教授を講師にお迎えし、「栗駒山のよさを活かした多彩な観光を考えよう！」と題したセミナーを開催しました。初回に、宮原教授より「地域資源を活かした栗原地域に合った観光の形とは」のテーマでご講演をいただいた後、「花の百名山でもある栗駒山を訪れる人をターゲットとしたプログラム作り」をテーマに3回のワークショップを行いました。ワークショップには、市内の観光関連事業者等19名が参加し、栗駒山や栗原地域の「いいところ」を出し合い、プログラムとして使える資源を絞り込み、具体的なプログラムを検討しました。参加者からは、温泉や地域の食文化、酒と蕎麦、街道や歴史、栗駒山の高山植物などの資源と体験を組み合わせたプログラムが提案されました。

観光に携わる地域の方々が主役となり、共通の理念を持って提案していくことが大切ということを学んだ有意義なセミナーとなりました。今回のセミナーで参加者から提案いただいたプログラムについては、ブラッシュアップして実現していきたいと考えています。



（北部地方振興事務所栗原地域事務所 地方振興部 商工・振興班 ☎0228-22-2195）

<宮城県公式ホームページ>

北部地方振興事務所
栗原地域事務所



北部土木事務所
栗原地域事務所



北部県税事務所
栗原地域事務所



栗原地方ダム
総合事務所



北部保健福祉事務所
栗原地域事務所



<SNS「ございんくりはら」で栗原の魅力を発信中！>



ブログ



Instagram



x



YouTube

フォロー、チャンネル登録よろしくお願いします！